



注意:

事故や故障の原因になり、負傷することもありますので、以下の内容を必ずお守りください。

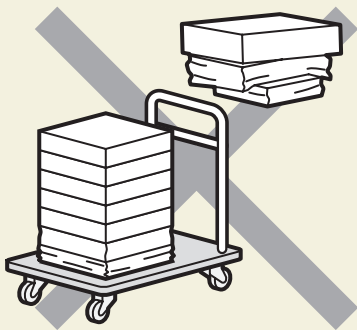
### 1. 積上げ時

〔注意事項〕

化粧箱の積上げは4個まで。  
また、異なるサイズの積上げ時も順序に注意。

理由

化粧箱のつぶれだけでなく、クラッチ不具合の要因にもつながります。



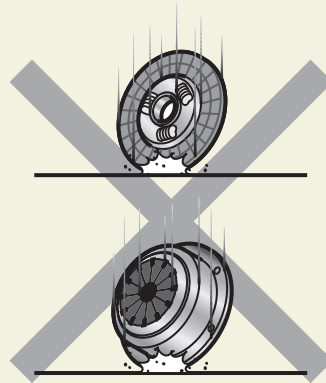
### 2. 手扱い時

〔注意事項〕

落下させてしまったクラッチは使用しない。

理由

落下による衝撃で各部が破損し、不具合(切れ不良等)の要因につながります。



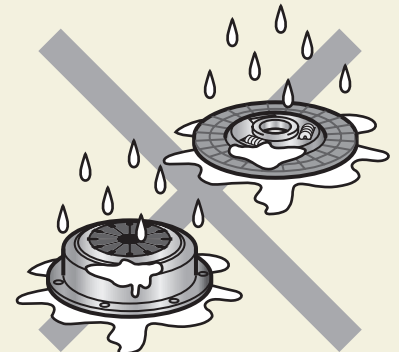
### 3. 手扱い時

〔注意事項〕

水や油で汚れたクラッチは使用しない。

理由

水濡れの場合はサビが、油汚れの場合は摩擦面への付着が不具合(切れ不良、すべり)の要因につながります。



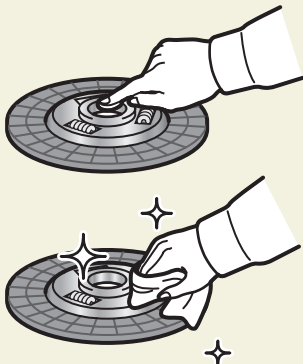
### 4. ディスク取付け時

〔注意事項〕

ディスク装着時には、余分なグリスは拭き取ってください。

理由

余分なグリスが摩擦面に付着した場合、すべりやジャダーの要因につながります。



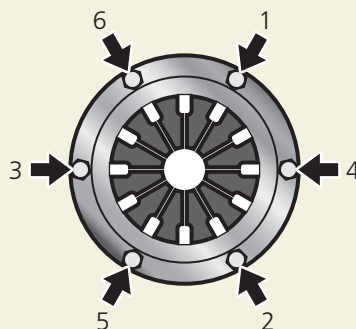
### 5. カバー取付け時

〔注意事項〕

カバー締付時には、対角線上に徐々にボルトを締め付ける(インパクトレンチ使用厳禁)。

理由

一度の締付やインパクトレンチの使用、もしくは円周方向の締付はレバー不揃いの原因となり、切れ不良やジャダーの要因につながります。



### 6. カバー取付け時

〔注意事項〕

カバー締付時には、カーメーカー指定のボルトを規定トルクで締め付ける(トルクレンチ使用)

理由

カーメーカー指定以外のボルト使用及び、規定外のトルクでの締め付けは、ボルト破損の要因につながります。

